

(案)

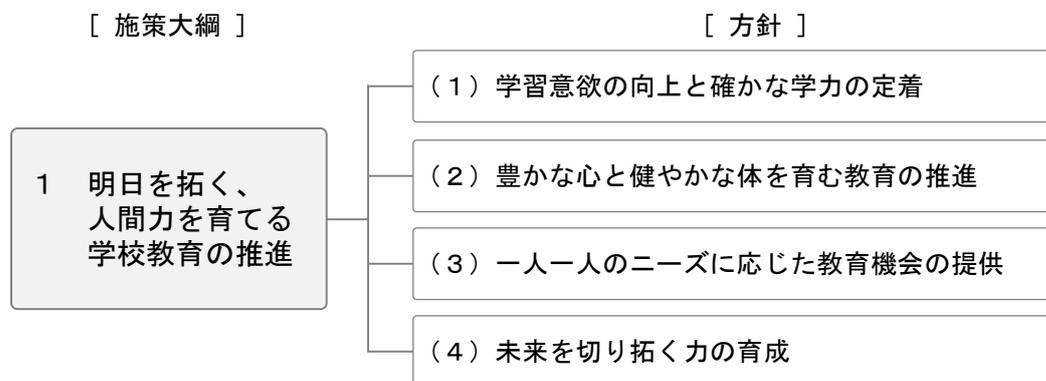


今後5年間に取り組む施策と事務事業 (後期教育振興基本計画)

本市において、今後5年間に取り組む主な施策と事務事業を、施策大綱とその方針に基づき掲げます。

施策大綱1 明日を拓く、人間力を育てる学校教育の推進

■施策の体系



(1) 学習意欲の向上と確かな学力の定着

■香取市の現状と課題

本市では、個別学習やグループ学習、学習内容の習熟の程度に応じた補充・発展的な学習等を取り入れ、個に応じたきめ細やかな指導を行っています。

子どもたちにとって楽しい学校、分かりやすい授業を実現するために、教員の指導方法や指導内容の創意工夫が求められています。子どもたちがこれからの社会をたくましく生きるために必要な思考力、判断力、表現力を育成することに加え、幼児期・小・中学校の連続した学びや生活指導・学習指導を充実させるために、計画的な指導法の研究に向けた支援が必要です。

子ども一人一人の学びに向かう力・人間性等を高め、個性や能力を伸ばしながら、すべての教科において、学習意欲や基礎的な知識や技能、思考力・判断力・表現力等といった確かな学力を育成することが求められます。

■ 施策の方向（施策の視点）

- ① 基礎的・基本的な知識と技能の確実な定着
- ② 社会の進展に対応できる教育の推進
- ③ 読書活動の充実
- ④ 幼児教育の推進と就学前・義務教育間の円滑な接続
- ⑤ 高等学校・大学等との連携促進

■ 施策の内容

① 基礎的・基本的な知識と技能の確実な定着

確かな学力を育むため、個に応じた指導などにより学習意欲の向上を図ります。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
少人数指導・習熟度別指導の実施	児童生徒一人一人の学習状況を把握し、個別学習やグループ学習、学習内容の習熟の程度に応じた補充・発展的な学習等を取り入れ、個に応じたきめ細やかな指導を行います。	学校教育課
教職員の指導技術の向上	教職員への研修の充実と、指導主事による授業参観をとおして、指導技術の向上を図り、充実した授業を目指します。	学校教育課
確かな学力の育成	全国学力・学習状況調査結果を分析し、学習指導を工夫・改善して、児童生徒の学力の向上を図ります。 「指導のリーフレット」や「家庭学習の手引き」を活用し、学習形態の改善と学習習慣の定着を図ります。	学校教育課

② 社会の進展に対応できる教育の推進

子どもたちのICT※活用能力の向上や適切な情報モラル※理解を図るとともに、習得、活用、探究という学習過程の中で、子どもが自ら興味をもてるような授業づくりに向けて、探究的な学習の充実を図ります。

※ICT・・・Information and Communication Technology（インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジー）の略で、コンピュータやインターネットに関連する情報通信技術のこと。

※情報モラル・・・情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
情報・科学技術教育の充実	情報活用能力の向上を図るために、パソコン及びインターネット等の環境整備を行い、情報教育の推進を図ります。 情報教育の研修会を実施し、教職員のスキルアップを図り、児童生徒の情報活用能力の育成を図ります。	学校教育課

③ 読書活動の充実

家庭・地域・学校・図書館等が連携を取りながら、子どもの興味や関心を尊重しつつ、自ら読書に親しみ、進んで読書習慣を身に付けていけるように、家読（うちどく）をはじめ、子どもの読書活動を推進します。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
読書活動の充実	朝の読書活動の実施や読書履歴の蓄積、読書感想文への取り組みなど読書活動を充実させ、自ら進んで読書に親しむ意欲と態度を育成します。 学校司書の配置を推進し、読書活動の充実を図ります。	学校教育課

④ 幼児教育の推進と就学前・義務教育間の円滑な接続

幼稚園と保育所（園）、小学校などとの交流を促進することによって、就学前教育の充実を図ります。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
幼稚園教育の充実	幼稚園の運営支援を行うとともに、幼稚園・保育所（園）・認定こども園との連携、小学校との交流促進を図ります。	学校教育課
幼稚園・保育所（園）交流事業	子どもの生活と発達を継続して支えていくため、幼稚園・保育所（園）・認定こども園が連携し、円滑な情報交換等が図れるよう必要な支援を行います	学校教育課 子育て支援課
子育て支援ネットワーク	身近な教育・保育施設や家庭、地域を結び、子育てに関わるすべての人を協働で支援するネットワークづくりを構築します。	学校教育課 子育て支援課 健康づくり課

⑤ 高等学校・大学等との連携促進

子どもたちの創造性や個に応じた教育の充実を図るため、高次の教育機関である高等学校、大学等と連携・協力を促進します。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
高等教育機関との連携促進	高等教育機関との連携として、中学校と高等学校との人事交流や、千葉工業大学との包括的連携事業を促進します。	学校教育課
就学支援制度の充実	就学支援制度の充実により、大学等への就学支援を行います。	教育総務課



(2) 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進

■香取市の現状と課題

教育委員会主催の教職員を対象とした人権研修会を実施し、人権への正しい理解と認識を深めることで、指導力と資質の向上を図っています。

人権尊重の理念についての正しい理解や実践できる態度の育成を目指し、教育活動全体を通して人権教育を推進するとともに、体験的な学習活動などを通じて心の教育・道徳教育の充実を図ることが求められます。

また、食育指導の充実など保護者とも連携しながら教育活動全体を通じて子どもの体力の向上を図っていくことが必要です。

■施策の方向（施策の視点）

- ① 道徳・人権教育の充実
- ② いじめ問題への適切な対応
- ③ 不登校問題への取り組み
- ④ 体力向上の推進
- ⑤ 食育の推進

■施策の内容

① 道徳・人権教育の充実

自己や他者を大切にする思いやりの心を育む道徳・人権教育の一層の推進を図ります。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
道徳教育の充実	道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育成するため、「考え、議論する道徳」を目指し、研修会を実施し、道徳科の充実を図ります。各学校では、道徳教育推進教師を中心として学校の実態に応じた計画を立て、指導の充実を図ります。	学校教育課
人権尊重教育の充実	教職員対象の人権研修会を実施し、教職員の人権尊重教育に対する意識を高め、心の教育を充実させます。	学校教育課

② いじめ問題への適切な対応

いじめを生まない、許さない学校づくり、そして学校、家庭、地域及び関係機関が緊密に連携して未然防止や早期発見・早期対応に向けた取り組みを実施していきます。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
いじめ問題への適切な対応	いじめ問題に組織的に対応できる指導體制の充実を図ります。香取市いじめ対策連絡協議会等設置条例により、「いじめ問題対策連絡協議会」及び「いじめ問題調査委員会」を設置し、未然防止及び早期発見、早期解決に努めます。児童生徒、保護者向け啓発リーフレットを配付するとともに、電話やメールでの相談を受け付け対応します。	学校教育課

③ 不登校問題への取り組み

児童生徒の実態に応じた個別支援を充実させ、不登校の未然防止、早期支援、長期化への対応に取り組みます。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
不登校問題への取り組み	不登校児童・生徒に対し、家庭、学校、関係機関が連携し、継続的な支援と、早期解決を目指します。毎月各学校から提出される長期欠席児童生徒現況報告をもとに、現状を把握し、支援に生かします。教育支援センター「ふれあいステーション」を開設し、教育相談や学習支援を行います。	学校教育課

④ 体力向上の推進

子どもたちが健やかな体をつくり、健康で安全な生活を送ることができるよう、体力の向上を図ります。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
健康教育・学校体育の充実	心身の発達段階に応じた健康教育を推進し、運動に親しむ資質、能力の育成、体力の向上を図ります。学校保健委員会を開催し、学校、家庭、地域が一体となって児童、生徒の健康づくりの推進を図っています。食に関する指導の全体計画を作成し望ましい食生活を送ろうとする態度を育成します。	学校教育課

⑤ 食育の推進

日本の四季を伝える行事食や文化・風土を伝える郷土料理などの和食を中心とした給食やアレルギー等の疾患への対応、食育への関心を高める取り組みを推進します。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
学校給食の充実	安全でおいしい給食を提供するため、施設整備の充実、衛生管理の徹底や給食内容の充実を図ります。	学校教育課

(3) 一人一人の教育的ニーズに応じた教育機会の提供

■香取市の現状と課題

教育委員会では、校内の職員がそれぞれの立場から適切な支援ができるような研修を実施し、教職員の専門性の向上を図っています。また、学校においては一人一人の教育的ニーズに応じた指導や支援が組織的、継続的に行われるよう、「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」を作成しています。

多様な教育的ニーズに対応した様々な学びの場と、そこにおける児童生徒・家庭への支援の充実が求められています。

■施策の方向（施策の視点）

- ① 特別支援教育の充実
- ② 教育相談の充実

■施策の内容

① 特別支援教育の充実

学校教育においては、障害の有無にかかわらず個人を尊重し、充実した学校生活が送れるよう、すべての子どもたちが生き生きとともに学び、互いに支え合う教育環境づくりを進めることが重要です。

障害のある児童生徒一人一人の発達状況に応じた指導ができるよう教職員の資質・指導力の向上を図るとともに、自分の能力や可能性を最大限に伸ばし、自立して生きていくために必要な力を身に付けられるよう、就学相談体制や特別支援教育体制を整備します。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
特別支援教育体制推進事業の実施	特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒と、保護者、学校に対して関係機関等と連携し、適切な環境整備に努めます。また、専門家による具体的な指導助言や相談の実施、研修会の開催などを行います。	学校教育課
特別支援教育の校内体制の充実	各校の特別支援教育コーディネーターの研修会・必要な学校に配置された特別支援教育支援員の研修会・教職員の研修会の実施、児童生徒等の交流・共同学習の推進を通して、校内の特別支援教育の充実を図ります。	学校教育課

② 教育相談の充実

特別な支援が必要な児童生徒や、不登校等の悩みを抱える児童生徒、保護者への適切な支援に向けて、各職員のスキルアップ、職員同士の連携強化を通じて、持続可能な教育相談体制の構築を図ります。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
教育相談の充実	「ほっとダイヤル」と「いじめメール相談」を設置し、教育相談体制を整えています。こども家庭センターなどの関係機関との連携により、家庭が抱える様々な悩みについての相談を受け、支援します。	学校教育課



[特別支援教育コーディネーター等
研修会]



[特別支援教育支援員研修会]

(4) 未来を切り拓く力の育成

■香取市の現状と課題

子どもには将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力が求められています。そのため、学校の特色や地域の実情を踏まえつつ、子どもの発達の段階に応じたキャリア教育をそれぞれの学校で取り組んでいくことが重要です。

また、GIGAスクール構想に基づいた一人一台端末及びインターネット等の環境整備や、ICT利活用研修会を実施し、教職員のスキルアップを図っています。これまで以上に、時代に対応した情報環境の整備が求められています。

■施策の方向（施策の視点）

- ① グローバルに活躍する人材の育成
- ② 体験活動やキャリア教育の推進
- ③ 地域の伝統・文化・環境に対する理解と豊かな情操を育む教育の推進

■施策の内容

① グローバルに活躍する人材の育成

グローバル化が進む社会で子どもたちが生き抜くために、英語によるコミュニケーション能力を育む教育を中心とした、生きた英語の身に付く授業に取り組みます。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
国際理解教育の推進	ALT（外国語指導助手）を各学校に派遣し、外国語教育の充実を図っています。小中学校教員や、ALT対象の研修会の実施により、指導力の向上と授業改善に努めています。中学校国際交流事業を実施し、リモートでの学校間交流を行うことなどを通じて、生涯にわたって広い視野に立ちグローバル化に対応できる人材を育成します。	学校教育課

② 体験活動やキャリア教育の推進

児童生徒が自らの生き方を考え、将来に対する目的意識をもち、進路を主体的に選択できる能力や態度を身に付けることができるよう、勤労観、職業観や道德観の育成に努めます。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
体験活動やキャリア教育の推進	児童生徒の社会的・職業的自立に向けて、体験活動やキャリア教育の推進を図ります。 職場体験やボランティア活動をとおして、望ましい勤労観、職業観や道德観を育成します。	学校教育課

③ 地域の伝統・文化・環境に対する理解と豊かな情操を育む教育の推進

本市は、豊かな自然、歴史、文化的環境など財産を保有しています。その財産に子どもたちがふれることにより、感動と驚きを体感し、豊かな感性を育むとともに、自然や環境への生きた理解を深めることに努めます。

【主要事業】

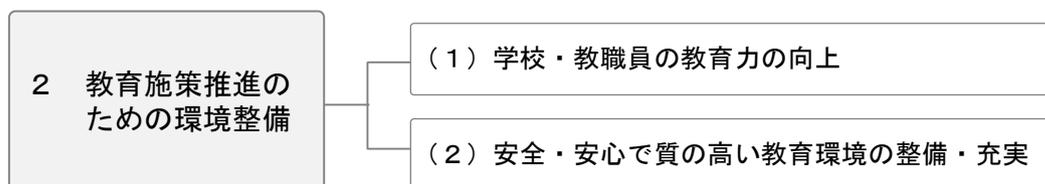
事業名	事業の内容	担当課
地域の特性を生かした教育の推進	地域の自然、歴史、文化的環境など、地域の特性を題材とした教育を推進します。 特に、小学校3年生の社会科副読本「わたしたちの香取」を配付するとともに、各地区の伝統行事への参加や、伊能忠敬記念館等と連携し、人々の暮らしや、地域の特色、歴史等について学ぶ機会をつくります。	学校教育課

施策大綱 2 教育施策推進のための環境整備

■ 施策の体系

[施策大綱]

[方針]



(1) 学校・教職員の教育力の向上

■ 香取市の現状と課題

学校において教員は、学習指導や児童生徒指導等の幅広い業務を担い、子どもたちの状況を総合的に把握して効果的な指導を行っています。今日、学校現場を取り巻く環境が複雑化・多様化し、学校に求められる役割が拡大している中、国の調査において教員の長時間勤務が指摘されていることから、教員の業務の負担軽減等の方策について検討することが求められています。

また、学校現場と教育委員会との連携を一層強化し、学校組織の機能を強化するとともに、教育の直接の担い手である教職員の資質能力の向上を図ることが重要です。

■ 施策の方向（施策の視点）

- ① 持続可能な学校教育体制の整備
- ② 主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善
- ③ ICT環境の整備と活用
- ④ 地域とともに歩む学校づくり



[教育委員の学校訪問]

■ 施策の内容

① 持続可能な学校教育体制の整備

家庭、学校、地域社会における教育は、その連携の中でお互いを補いあい、総体として機能を高めていく必要があります。

学校の教育活動を支える人材の確保やネットワークづくりを進め、学校の特性や児童生徒の課題に応じた学校経営を推進します。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
学校評価・学校評議員制度・学校運営協議会の確立	学校評価を学校運営に生かすとともに地域住民や保護者の意見を幅広く聞き、学校評議員制度・学校運営協議会の充実を図ります。	学校教育課
家庭・学校・地域連携推進事業の実施	小中学生を持つ家庭の教育機能向上を図るとともに、地域学習の環境づくりや人々との交流、コミュニケーションの向上を図るため、三世代交流活動等を通じて地域との連携を深めていきます。	生涯学習課
学校施設開放事業の推進	生涯学習やスポーツ、地域のコミュニティ活動の場として、学校施設の開放を進めます。	生涯学習課

② 主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善

知識・技能を生きて働くものとして習得することを含め、思考力・判断力・表現力等を育成すること、学びに向かう力・人間性等を涵養することが偏りなく実現されるよう、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、児童生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進を図ります。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善	指導主事の授業参観をとおして、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図り、創意工夫を生かした特色ある教育活動の展開を目指します。	学校教育課

③ ICT環境の整備と活用

教職員に校務支援システム※を導入した端末の配備など、より利便性を図るとともに、学校間及び教育委員会ネットワークを導入し、情報連携等の推進を図ります。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
ICT環境の整備と活用	教育情報化の推進に対応した教育環境の整備充実を進め、小中学校全校の無線LANのネットワーク速度の確保とともに、タブレット端末の機器更新と教員数分の指導者用端末を導入するなどコンピュータやデジタル機器等の計画的な更新を進めます。	学校教育課



〔ICTを活用した授業〕



〔ICT環境の整備〕

※校務支援システム・・・情報の共有化や校務の効率化を目的に学校や児童・生徒に関する様々な情報の管理をシステム化したもの。

④ 地域とともに歩む学校づくり

子どもたちへの指導体制、相談体制の充実を図るとともに、地域のなかの学校として、地域と一体となって子どもたちを守り育てていく教育を推進します。また、学校の現状を情報発信し、開かれた学校づくり、安全な学校づくりを目指します。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
教員の研修の充実	2・3年目教員や講師を対象とした研修会や、指導主事による授業参観を実施し、若年層教員の指導力、授業力の向上を図ります。	学校教育課
教育相談・指導体制の充実	派遣のスクールカウンセラー [※] やスクールソーシャルワーカー等による相談体制の充実を図るとともに、こども家庭センターと連携し家庭からの相談に応じます。	学校教育課
学校評価・学校評議員制度・学校運営協議会の確立（再掲）	学校評価を学校運営に生かすとともに地域住民や保護者の意見を幅広く聞き、学校評議員制度及び学校運営協議会の充実を図ります。	学校教育課
学校支援ボランティアの活用	学校支援ボランティアを活用し、児童生徒の安全確保や学習環境の整備、学習や部活動への支援を行います。	学校教育課
学校情報発信の促進	学校だよりの配付やホームページによる情報発信により、学校の現状を伝えながら、学校、家庭、地域が連携した教育活動を推進し、開かれた学校づくりを目指します。	学校教育課
安全な学校づくりの推進	児童生徒の安全を確保するため、「通学路安全プログラム」等の事業を推進するとともに、防犯ブザーの配付、避難訓練の実施などにより安全な学校づくりを推進します。また、防災についての正しい知識を身に付けさせるとともに、自助・共助の精神を育むため防災教育の充実を図ります。	学校教育課
学校施設開放事業の推進（再掲）	生涯学習やスポーツ、地域のコミュニティ活動の場として、学校施設の開放を進めます。	生涯学習課

※スクールカウンセラー・・・学校に配置され、児童・生徒の生活上の問題や悩みの相談に応じるとともに、教員や保護者に対して指導・助言を行う専門家。多くは臨床心理士があてられる。

(2) 安全・安心で質の高い教育環境の整備・充実

■香取市の現状と課題

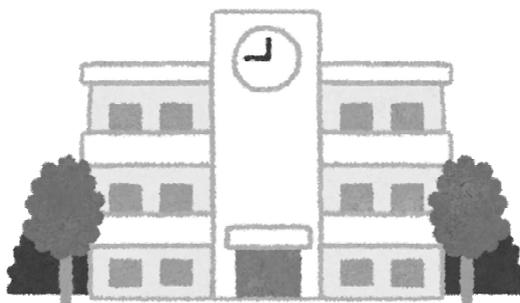
本市では、少子化が進んでいることにより学校が小規模化し、教育環境の向上が求められています。学校統合により、小規模化を解消することで教育の公平性、機会均等、教育環境の向上を図る必要があります。

また、多様化・高度化する学校教育への要請に応えるためには、保護者や地域住民の意向にも配慮した教育環境を整備し、信頼される学校づくりを進めていくことが求められています。

さらに、入学・進学等、接続期の子どもの心理的不安を和らげ、学ぶ意欲や自尊感情を高めるためにも、小・中学校の9年間を見通した、育ちと学びの連続性が必要です。

■施策の方向（施策の視点）

- ① 開かれた教育行政の推進
- ② 安全・安心な施設環境の整備・充実
- ③ 学習環境等の整備・充実
- ④ 子どもの安全確保の推進



■ 施策の内容

① 開かれた教育行政の推進

市民に開かれた教育行政を推進するため、各地区を巡り「移動教育委員会」を開催します。また、各学校等に教育委員が訪問し、授業参観や児童生徒、教職員、市民との交流を通じて、市民の声を教育行政に生かすとともに、効率的で効果的な事業実施に向け、事務事業の点検・評価を行います。さらに市の教育振興を図るため、功績のあった市民等を対象に教育委員会表彰を行います。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
移動教育委員会及び学校等訪問の実施	各地区で「移動教育委員会」を開催するとともに、教育委員が「学校等訪問」を行い、意見・要望を教育行政に反映します。	教育総務課
教育委員会議の公開	開かれた教育行政を推進するため、定例会議（原則月1回）の公開を行います。	教育総務課
教育委員会事務事業の点検・評価の実施	事業内容の向上を図るため、毎年、教育委員会事務事業について点検・評価を行い、その結果を市民に公表します。	教育総務課
教育委員会表彰の実施	市の教育振興を図るため、教育、文化、スポーツ等の分野において顕著な功績を取めた個人、団体を対象に表彰を行います。	教育総務課

② 安全・安心な施設環境の整備・充実

児童生徒が快適で安全な学校生活が送れるよう、校舎等の長寿命化改良事業を実施するとともに、学校再編を推進し、一定規模を確保することで教育水準の維持向上や教育の機会均等を図ります。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
長寿命化改良事業の実施	築40年を経過する老朽化した校舎・屋内運動場の長寿命化改良事業を実施し、安全で快適な教育環境を創出します。	教育総務課
学校等適正配置計画の推進	香取市学校等適正配置計画実施プラン（第2次改定版）により、市民協働で学校再編を推進します。	教育総務課

③ 学習環境等の整備・充実

経済的な理由などにより就学が困難な子どもに対して、学習の機会を保障するとともに、快適な教育環境を創出するため、学校の設備や図書、教育用備品について引き続き整備していきます。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
快適な教育環境の充実	快適な教育環境を創出するために、トイレの洋式化の推進、教育設備・備品・教材等の充実を図ります。	教育総務課 学校教育課
就学援助の実施	就学援助制度や遠距離通学、就園奨励費等の援助を行います。	学校教育課

④ 子どもの安全確保の推進

通学路見守り員の配置や通学路点検を行い、子どもの安全確保に努めます。また、家庭・地域と連携して、子どもの登下校を含めた子どもの安全を確保する体制づくりの充実に取り組みます。

【主要事業】

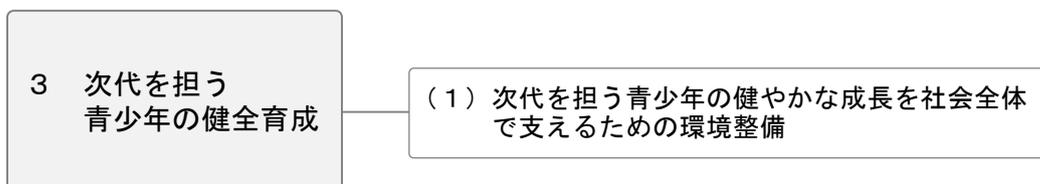
事業名	事業の内容	担当課
スクールバスの適正な運行管理	スクールバスの運行管理については、活用状況やほかの公共交通機関運行形態等、様々な要素を総合的に勘案しながら、効率的かつ効果的に進めます。	学校教育課
安全な学校づくりの推進（再掲）	児童生徒の安全を確保するため、「通学路安全プログラム」等の事業を推進するとともに、防犯ブザーの配付、避難訓練の実施などにより安全な学校づくりを推進します。また、防災についての正しい知識を身に付けさせるとともに、自助・共助の精神を育むため防災教育の充実を図ります。	学校教育課

施策大綱 3 次代を担う青少年の健全育成

■ 施策の体系

[施策大綱]

[方針]



(1) 次代を担う青少年の健やかな成長を社会全体で支えるための環境整備

■ 香取市の現状と課題

情報化、グローバル化、少子高齢化が急速に進行するなど、子どもや若者を取り巻く環境は著しく変化しており、青少年問題も多様化・複雑化しています。

次代を担う青少年が社会性を育むためには、同年代のみならず、世代を超えた人や地域の人ともふれあうことが重要です。誰もが気軽に集い、利用できる場所や機会をつくることが求められます。

地域で安全・安心に暮らしていくことへのニーズが高まる中、青少年はもちろん、誰もが安全・安心に暮らしていけるよう、地域で安全なまちづくりを推進していくとともに、家庭、学校、地域が連携を図り、青少年が非行や犯罪に関わることのないよう、支援することが重要です。

■ 施策の方向（施策の視点）

- ① 青少年育成体制の整備
- ② 家庭・学校・地域と連携した青少年育成活動の充実
- ③ 家庭教育の充実

■ 施策の内容

① 青少年育成体制の整備

青少年相談員による活動の充実や学校・地域と連携しながら、青少年の健全育成活動を推進するとともに、青少年の非行防止活動を推進します。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
青少年相談員活動の充実	研修の実施により、青少年相談員の資質の向上を図り、スポーツや文化活動など、青少年の健全育成活動を推進します。	生涯学習課
青少年のボランティア活動への参加促進	地域コミュニティ意識の希薄化が進むなか、青少年のボランティア活動への参加を促進します。	生涯学習課
青少年の非行防止活動の推進	防犯指導員を兼ねる青少年相談員による防犯パトロールなど、学校・地域・警察と連携しながら、青少年の非行を防止するための活動を推進します。	生涯学習課

② 家庭・学校・地域と連携した青少年育成活動の充実

子どもたちが地域社会のなかで地域の住民の参画を得ながら、遊びやスポーツ、文化活動、地域住民との交流など、実体験の中から子どもたちの自主性・協調性、社会性、創造性を養うとともに、青少年の健やかな心身の成長を育みます。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
通学合宿の開催	小学生が家庭を離れ、施設で共同生活を送りながら学校に通う「通学合宿事業」を開催し、体験を通して自主性・協調性、社会性を養います。	生涯学習課
親子ふれあい教室の開催	親子のふれあいを深め、子どもの創造性を高める親子ふれあい教室を開催します。	生涯学習課
わんぱく教室の開催	生涯学習人材バンクの登録指導者を中心に、家庭では経験することのできない自然体験学習や創作・スポーツ活動などを通じて、青少年の健やかな心身の成長を育みます。	生涯学習課

③ 家庭教育の充実

保護者を中心とする家庭での教育は、すべての教育の出発点であり、大きな役割を担っています。しかし、昨今の核家族化、地域とのつながりの希薄化や身近な人から子育てを学んだり、助け合う機会が減少しています。

そうした中、家庭における教育機能を高めるため、家庭教育学級を開設し、家庭における教育機能を高めるとともに身近な地域及び住民との関わりを持ちながら家庭教育環境の充実に努めます。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
家庭・学校・地域連携推進事業の実施	小中学生の保護者を対象に、家庭教育学級を開設し、家庭の教育機能を高めるとともに、地域住民との関わりをもちながら、家庭教育の充実と地域の教育環境の充実に図り、素直で明るく、豊かな心を持った青少年を育成します。	生涯学習課



[親子ふれあい教室①]



[親子ふれあい教室②]

施策大綱 4 開かれた生涯学習活動の振興

■ 施策の体系

[施策大綱]

[方針]

4 開かれた
生涯学習活動の振興

(1) 多様な学びをつなぐ生涯学習活動の振興

(1) 多様な学びをつなぐ生涯学習活動の振興

■ 香取市の現状と課題

多様化する市民の学習ニーズや学習課題に迅速かつ適切に応えるためには、日頃から市民の声や社会情勢を的確に把握し、求められる学習機会の情報を効果的に市民に提供していく体制を整備する必要があります。

さらに、すべての市民が地域社会の一員として地域の活動に参加できる社会の構築に向けて、年齢や性別、人種、障害の有無にかかわらず、地域の中で豊かな人生を送ることができるよう、生涯を通じた学びの機会の提供や社会参加に向けた支援を行う必要があります。

生涯学習活動を促進する観点からも社会教育施設の整備を計画的に推進するほか、適正な維持管理に努めています。

地域の学びの場であり、防災の拠点としての役割をも担う山田公民館は、施設及び設備の老朽化が著しく、現在改修事業を進めています。

芸術・文化の拠点である佐原文化会館は、各種設備の経年劣化が著しく、計画的に整備を進めているところです。

「みんなの賑わい交流拠点コンパス」に移転した佐原中央図書館を中心に、市内読書施設では、障害の有無に関係なく、より多くの市民が利用できるよう読書環境のバリアフリー化を推進していきます。

■施策の方向（施策の視点）

- ① 生涯学習活動の推進
- ② 活動拠点の機能充実
- ③ 文化・芸術活動の振興

■施策の内容

① 生涯学習活動の推進

人生 100 年時代を見据え、年齢、性別、国籍、障害の有無等にかかわらず、全ての人の学ぶ意欲を支える機会の充実を図ります。

また、市民の自主的な学びを支援するとともに、その成果を地域の課題解決や子どもたちの教育に活かすことができる環境づくりとその充実を進めていきます。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
生涯学習施策の推進	生涯学習推進計画（第4次改訂版）を策定し、学習活動の活発化と体系的な施策の推進を図ります。	生涯学習課
学習プログラムの充実	時代の変化や情報技術の進歩を踏まえ、市民の学習ニーズに応える学習プログラムの導入に取り組みます。	生涯学習課
生涯学習情報の発信	市広報紙、ホームページ及びSNSへの掲載など、生涯学習事業に関する情報を広く市民に提供します。	生涯学習課
生涯学習人材バンクの活用	生涯学習分野の知識・技能を有する者をボランティアとして「生涯学習人材バンク」に登録し、講師・指導者として各種事業・学習活動に活用することで、市民の生きがいづくりを支援します。	生涯学習課
地域の教育資源の活用	市民講座や教室、イベントの開催には、地域のボランティアの協力を得て、地区集会施設や里山、伝統行事などの地域資源を活用します。	生涯学習課



[伊能忠敬記念館]



[健康講座]

② 活動拠点の機能充実

多様化、高度化する市民の生涯学習ニーズへの対応を図るため、より豊かな生活の実現に向け、市民がつどい、学び合える場として社会教育施設等の再整備と機能の充実を図ります。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
社会教育施設の再整備と充実	市民の生涯学習活動の拠点である公民館、図書館等の施設は、再整備及び改修、または適正な維持管理に努め、機能の充実を図ります。	生涯学習課
図書館等の蔵書の充実	利用者が求める蔵書のニーズを把握し、それに合致した蔵書の充実を図ります。	生涯学習課
図書館等の機能充実及びネットワーク化の推進	佐原中央図書館を中核とするネットワークを介した情報提供サービスの拡充を図ります。	生涯学習課
伊能忠敬記念館活動の充実	国宝である伊能忠敬関係資料の保存と活用に努めるとともに、各地に残る資料の収集・調査を進め、忠敬翁の業績普及を進めます。伊能忠敬記念館の電気設備のLED化に向けた検討を行い、常設展示改修計画の見直しをします。	生涯学習課

③ 文化・芸術活動の振興

市民のニーズに応じた文化・芸術活動に親しむ機会を拡充するとともに、市民が主体となった文化創造に向けた取り組みを進め、豊かで格調高い地域文化の育成を図ります。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
文化・芸術活動団体の活動支援	市民の自主的な文化・芸術活動を促進するため、活動団体への支援を行うとともに、各種の情報の提供を行います。	生涯学習課
文化・芸術に触れる機会の提供	普段体験することができない「生」の演奏会など、文化性の高い芸術を鑑賞する機会を提供し、市民の感性を高め地域文化の育成を図ります。	生涯学習課

施策大綱 5 スポーツ活動の推進

■ 施策の体系

[施策大綱]

[方針]

5 スポーツ活動の推進

(1) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

(1) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

■ 香取市の現状と課題

本市では、香取市民レガッタに代表されるローイングやカヌー等の水上スポーツが盛んで、年間を通じて各種クラブが水面を利用した活動を行っています。

また、歴史的な町並みを走る香取小江戸マラソン大会には、毎回、多くの参加者が集まっており、地域の特色を活かした大会となっています。

今後、生涯スポーツ社会を実現するにあたっては、地域を核としたスポーツ活動をより一層推進することが重要となります。このことから、市民がいつでも気軽にスポーツに親しめる環境づくりに努める必要があります。

スポーツ施設は市民体育館など 32 の施設が市内各所にありますが、多くの施設は築 40 年を超え老朽化が著しく、適正な管理運営と必要な改善を図るなど、計画的かつ早急な対応が必要となっています。

■ 施策の方向（施策の視点）

- ① 豊かなスポーツライフの実現
- ② スポーツ活動の環境整備
- ③ 競技スポーツの推進
- ④ スポーツ教室等の充実及び指導者の育成

■ 施策の内容

① 豊かなスポーツライフの実現

スポーツを通じ生涯にわたって心身ともに豊かで健康な生活を送ることを目指し、市民のだれもが、いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツを楽しむことができるよう、スポーツライフの実現に向けた事業の充実を図ります。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
スポーツ活動の充実	市民のスポーツ機会の充実を目指し、学校や地域等において、スポーツを楽しむことができる環境の整備を図ります。また、健康教育、学校体育の充実を図るとともに、望ましい生活習慣づくりと食に関する指導を関係機関と連携をとりながら、その充実を図ります。	生涯学習課
高齢者・障害のある人のスポーツ推進	健康づくりの観点から関係機関と連携し、高齢者・障害のある人がスポーツ活動などへ気軽に参加できる環境づくりの推進を図ります。	生涯学習課
水上スポーツ等の推進	地域の特性を活かした水上スポーツや香取小江戸マラソン大会などの特色のあるスポーツ大会を推進するとともに全国に情報発信し、市の活性化を図ります。	生涯学習課
総合型地域スポーツクラブ等の育成	地域住民が主体的に運営する総合型地域スポーツクラブの設立を促進し、その育成を図ります。	生涯学習課
学校部活動の地域移行の推進	中学校の部活動について、少子化の進行等により学校単位での活動を続けていくことは厳しい状況にあることから、地域クラブ活動に移行し、生徒が生涯にわたってスポーツに親しむ機会を確保できるよう地域移行の推進を図ります。	生涯学習課



〔香取小江戸マラソン大会〕



〔香取市民レガッタ〕

② スポーツ活動の環境整備

市民の多様化するスポーツニーズを把握するとともに、現施設での競技種目の偏りを見直し、老朽化した施設の統廃合など、施設の延命化や多機能化、多種目化などの新たな視点を加え、スポーツ施設の再編整備を計画的に進めます。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
長期的な再編整備計画の検討	市内スポーツ施設の現状と課題を洗い出し、老朽化した施設の統廃合・改修や多用途に使用可能な施設への改良を検討します。 また、市のスポーツメイン施設の市民体育館の在り方を検討します。	生涯学習課
既存施設の再整備	スポーツニーズを踏まえ、既存施設を新たなスポーツ施設へ改良するなど再整備を検討します。	生涯学習課
スポーツ施設の改善	高齢者や障害のある方の利用促進の観点から、施設のバリアフリー化やトイレの洋式化を図ります。 また、照明に水銀灯や蛍光灯を使用している施設については、LED照明への改善を進めます。	生涯学習課

③ 競技スポーツの推進

競技スポーツの推進を図るため、市民、特に子どもたちがスポーツへの憧れを抱いたり、スポーツの生み出す大きな感動・興奮を感じたりする機会の充実を図ります。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
トップアスリートによる講演会等の開催	トップアスリート（国スポ優勝者等）による魅力ある講演会及びスポーツ教室等を開催します。	生涯学習課
スポーツ優秀選手への表彰制度・派遣費の充実	スポーツ優秀選手に対する表彰制度、派遣費の整備、充実を図ります。	生涯学習課
スポーツ団体の支援	スポーツ協会、スポーツ少年団などによるスポーツ活動の活性化を図るため、各種団体への支援を行います。	生涯学習課

④スポーツ教室等の充実及び指導者の育成

豊かなスポーツライフの実現に向け、多様化するスポーツニーズに対応した各種スポーツ教室の充実を図ります。

また、各種スポーツ団体と連携して、高い指導技術や幅広い知識を有するスポーツ指導者の育成・確保を図ります。

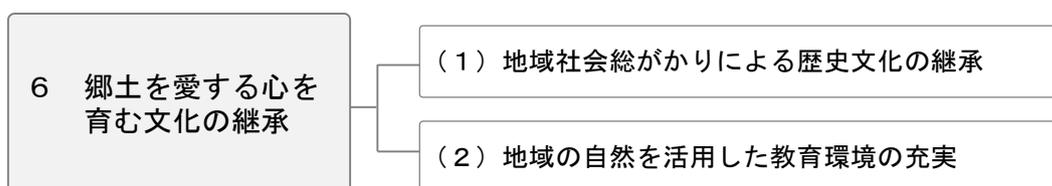
事業名	事業の内容	担当課
スポーツ教室等の継続的な開催	スポーツ推進員等と連携し、市民ニーズを捉えた老若男女が取り組めるスポーツ教室を継続的に開催します。	生涯学習課
スポーツ指導者登録制度の創設	スポーツ協会やスポーツ少年団、部活動地域移行のクラブ等と連携し、指導者をデータベース化するなど、スポーツ人材バンクの創設を図ります。 また、市民がスタッフとして大会やイベントに参加できる体制づくりを進め、スポーツボランティア登録制度の創設を図ります。	生涯学習課
スポーツ指導者の育成	指導者講習会や研修会を実施し、指導者の養成を図ります。	生涯学習課

施策大綱 6 郷土を愛する心を育む文化の継承

■ 施策の体系

[施策大綱]

[方針]



(1) 地域社会総がかりによる歴史文化の継承

■ 香取市の現状と課題

文化財や遺跡などの歴史文化遺産は訪れた子どもや大人が新たな発見をし、自ら学ぶことができるよう、学校教育や生涯学習の資源として、また、まちのにぎわいを生み出すような地域資源として活用、整備をしていく必要があります。これらの取り組みを通じて、地域の誇り、そして、愛着を感じることができる心の涵養に努めていく必要があります。

■ 施策の方向（施策の視点）

- ① 文化財の指定と保存・活用
- ② 文化財の継承
- ③ 埋蔵文化財の保護と出土品等の管理



[三菱銀行佐原支店旧本館]



[香取神宮楼門]

■施策の内容

① 文化財の指定と保存・活用

歴史文化遺産や遺跡の内容を把握するための各種調査を実施し、その成果をもとに関係機関と協議した上で、新規文化財指定、史跡の指定範囲の拡大及び公有化の推進を図り、適切な保全を行います。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
良文貝塚の指定地拡大を検討	保存活用計画を策定して、現在の地点的指定から広域範囲の指定を図り、貝塚及び居住域からなる遺跡全体の保護を目指します。	生涯学習課
香取神宮遺跡の史跡指定を検討	発掘調査報告書の成果を踏まえ、引き続き関係機関と協議を進めます。	生涯学習課
下総佐倉油田牧跡の公有地化及び史跡整備を推進	保存活用計画を策定して、史跡の保護と公開に向けた事業を進めます。	生涯学習課
伊能忠敬旧宅の追加指定と史跡保存活用・整備計画の策定	伊能忠敬旧宅は国指定範囲が敷地全体に及んでいないことから、発掘調査の成果を報告書として刊行し、追加指定の資料とします。その後、史跡保存活用・整備計画の策定に向けた準備を行います。	生涯学習課
歴史文化遺産の新規文化財指定	地域の歴史文化遺産の保存のため、市文化財保護審議会の審議を経て、市の文化財として新規指定を進めます。	生涯学習課



[良文貝塚]



[埴輪（城山1号墳）]

② 文化財の継承

文化財等の保存・整備を継続し、地域資源として活用していきます。また、市内に所在する指定文化財の有効活用を促進するため、基礎的調査及び保存活動を進めるとともに、文化財マップの作成を行うことで、文化財の市民への普及・啓発を図ります。

また、数多くの文化資源をもつ、誇りある歴史のまちとしての特性を維持し、それを観光事業などに活用していくために、各所に残る伝統芸能及びその用具等の保存や祭事の伝承を行います。

香取市文化財保存活用地域計画や香取市歴史的風致維持向上計画に基づき、佐原の山車行事の用具等の保存修理事業をはじめ、市が行う各種の歴史まちづくり事業に活用します。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
指定史跡、天然記念物等の管理事業	主要な史跡等の保護管理を適正に行います。	生涯学習課
指定文化財の保存管理	指定文化財を適正に保存管理するために、所有者・管理者への支援を行います。	生涯学習課
個々の国指定文化財保存活用計画等の策定	個々の国指定文化財に対する保存・活用の基本的な考え方を定めた保存活用計画、具体的な取り組みを定めた整備計画を策定し、市内に所在する文化財の保存・活用について中長期的に取り組んでいきます。	生涯学習課
文化財の普及事業	文化財の普及のため、説明板の設置促進を行うとともに、文化財マップを作成します。また、日本遺産事業を通じての啓発にも努めます。	生涯学習課
佐原の山車行事保存修理事業	国指定重要無形民俗文化財である佐原の山車行事で使用される用具類の保存修理を支援することで、正しい伝統芸能や祭事などを後世に伝えていきます。他の無形民俗文化財についても、保存・伝承活動を支援します。	生涯学習課
伝統芸能等に係る後継者育成事業	伝統芸能等を次世代に繋げるために体験や発表の場を提供することで活動支援を図っていきます。	生涯学習課

③ 埋蔵文化財の保護と出土品等の管理

民間、公共機関の開発行為に伴う発掘調査や個人宅地造成等による緊急の発掘調査を実施します。また、発掘調査によって出土した遺物を保管する場所を確保し、適切な管理に努めます。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
埋蔵文化財発掘調査事業	個人・民間・市公共事業等による各種開発事業に伴い、埋蔵文化財の取扱いを適正に判断し、開発事業者と協議を進めます。	生涯学習課
文化財保存施設の管理	発掘調査による出土遺物や図面・写真等の記録類を適切に管理します。	生涯学習課



[佐原の大祭]



[小見川祇園祭]



[埋蔵文化財発掘調査
(石仏遺跡)]

(2) 地域の自然を活用した教育環境の充実

■香取市の現状と課題

本市では、自然が多く残されており、里山や水辺などの自然空間が市民や事業者との協働で手入れされ、多様な生き物や植物が確認でき、自然観察会やホテル観賞会が開催されています。また、自然とふれあえる機会や場も広がり、暮らしの中で自然の豊かさを実感できるまちになっています。

地域の自然を活用し、環境問題について正しい知識を学び、その解決に向けて積極的に行動できる人づくりを目指していく必要があります。

■施策の方向（施策の視点）

- ① 学校における環境教育の充実
- ② 地域における環境学習機会の拡充

① 学校における環境教育の充実

将来の世代における環境問題解決の担い手となる児童生徒への環境教育について、さらなる充実を図るため、学校単位で身近な環境問題やエネルギー問題などに関する教育の取り組みを推進します。

【主要事業】

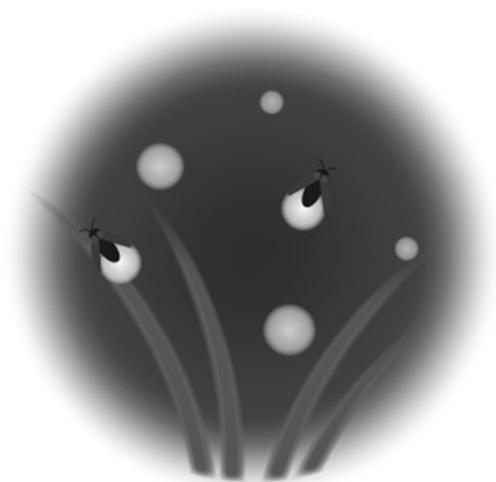
事業名	事業の内容	担当課
環境教育の充実	リサイクル活動の推進、環境保護のポスターコンクールへの出品、樹木ラベル取り付け運動の啓発等の取り組みにより、環境教育の充実を図ります。	学校教育課

② 地域における環境学習機会の拡充

より多くの市民の興味を引き付ける活動内容の立案や、市民が参加しやすい工夫などの改善策を講じながら、環境学習会やイベントの開催などを通じて、環境学習の充実を図ります。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
自然体験・環境学習の充実	わんぱく教室や親子ふれあい教室、市民講座等の各種教室において、地域の自然を活用したプログラムを導入し、環境問題に対する市民の意識を高めます。	生涯学習課
地域の教育資源の活用（再掲）	市民講座や教室、イベントの開催には、地域のボランティアの協力を得て、地区集会施設や里山、伝統行事などの地域資源を活用します。	生涯学習課





第5章

計画の推進に向けて

1 推進体制の確立

教育ビジョンで掲げた基本目標の実現に向けて、市民ニーズを反映した市民協働の生涯学習の振興を図るとともに、関係機関、各種団体等と連携し、各施策を推進します。

また、総合教育会議において継続的な審議を行うことなどにより、市長部局を含めた庁内推進体制を強化します。

2 市総合計画の重点プロジェクトとの整合

第2次香取市総合計画では、重点プロジェクトを設定しており、本計画と密接な関係があるプロジェクトは、「香取で産み、香取で育てる環境の整備」と「香取の魅力を活かした生活環境の向上」です。

このプロジェクトがより効果的に実施されるよう、本計画の推進において、目標の共有と、取組方針についての妥当性を常に点検していきます。

◎香取で産み、香取で育てる環境の整備プロジェクト・・・若年層の子育てに対する経済的な不安と、仕事と育児の両立の負担を軽減し、地域全体で出産や子育てをしやすい環境を整えるほか、出産から子育てまでの連続的な地域医療体制を構築するため、産科クリニック等の誘致と支援に取り組みます。

施策 ○教育施設・環境の整備 ○学校教育

取組方針 ○学校適正配置の推進 ○計画的な施設の長寿命化改修の実施

○地域の特性を生かした教育の推進 ○安心して通学できる環境の充実

○学校給食費の経済的負担の軽減

◎香取の魅力を活かした生活環境の向上プロジェクト・・・生活環境の向上に向けて、地域の特長や魅力ある資源を見出しつつ、郷土への愛着を育み、その良さを皆で共有するほか、高齢者の健康増進及び生きがい活動、公共交通の利便性向上及び都市間アクセスの向上、自然環境の保護や地域防災体制の充実等に取り組みます。

施策 ○生涯学習 ○スポーツの推進 ○歴史・文化・芸術

取組方針 ○社会教育活動拠点の機能充実

○スポーツ活動の利用しやすい環境の整備と対象施設の適正な管理

○伝統文化（無形民俗文化財）の継承 ○文化財の利活用の推進

○伊能忠敬記念館の円滑な運営及び機能強化の検討

3 計画の周知と各種情報の収集・発信

計画の着実な推進を図るため、計画に掲げた基本理念や基本方針などが教育関係者や保護者をはじめ市民に幅広く理解されるよう、ホームページなどを活用しながら、内容の周知に努めます。

また、各種施策・事業の実施にあたっては、市民や関係機関・各種団体との協働による取り組みが必要であるため、教育に関する施策について、迅速かつ的確な情報の収集・発信を図り、市民の意見やニーズの把握・反映に努めます。

4 進捗状況の点検・評価及び計画の見直し

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、毎年度その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行った報告書を作成しています。

本計画を効果的かつ着実に推進するため、指標項目に基づくPDCA（計画・実行・評価・改善）サイクルにより、点検・評価を行いつつ、その結果に対応した施策の実行に努めます。

なお、教育の評価は、必ずしも数値により算定できるものではありませんが、短期的に繰り返し改善を図る必要があるものについては、文部科学省で統計調査を行う全国学力・学習状況調査、教育委員会において毎年度実施する「点検・評価」や香取市総合計画に掲げる指標等を参考指標として対応策を講じていきます。

